

主なご意見等と区の考え方、対応（令和7年度 第1回生野区区政会議 全体会）

主なご意見・ご質問等		委員名	区の考え方、対応	担当課
子育て支援	春から助産師さんの活用が増えていることを聞いているが、詳しい内容をお聞きたい。	西村委員	今年度から助産師の配置について新規拡充させていただいております。毎月3人の助産師の方に区役所にお越しいただき、家庭・保護者の方のご質問や悩みのご相談を聞いていただいております。	保健福祉課
通学路	学校の統廃合で子どもの通学路の問題が、4年経過してもあまり変わってない。生野未来学園の北側の一方通行の部分にグリーンの線だけが引いてくれて、細い道もグリーンの線だけで、本当に子どもが守れるのかなと思う。もう少し本気で子どもを守る取組をやってほしい。	加藤委員	学校の再編に向けては、検討会議の中で通学路の安全対策に関する部会を設け、鶴橋の方などもこれから再編の予定ですが、見守りのあり方や体制等についても、これから見守り隊の方にも参画いただきながら検討していく予定になっております。また、再編後の学校の通学路の安全対策については、地域の方から注意喚起などができないかのご相談があったところについては、区役所の方から電柱への巻き付けシートをさせていただく等しています。また、大阪市では、学校の通学路について通学路安全プログラムというものを定めて、現在も、3年間で区内全校について点検を行う形で取り組んでいます。再編後の学校も含め通学路の点検について、ご意見いただいているところについては、道路管理者である建設局など関係機関と協議しながら引き続き取り組んでまいります。	地域まちづくり課
	鶴橋地域では北鶴橋小学校と鶴橋小学校が合併するので、これから見守り隊がどのようになるのか心配しています。 鶴橋では、黄色の旗を持ってやっているのですが、車や自転車が通勤・通学の時にスピードを出して通学路を飛ばしています。子どもを守るためにも、何か目立ってよくわかるような工夫をしていただきたい。	長谷川委員		
学校再編	学校と再編のことでかなり課題が出てきているので、検証する時期に来ているのではないかと。 実際に通われてる保護者だけではなく地域の皆さんの声も含めるような形で、具体的なことを聞くのが大事だと思う。	足立委員	基本的に学校適正配置審議会の方で検討されており、生野区でもこの間の学校再編で、大池、田島南、それから生野未来学園の3校を開校してきておりますが、開校して数年経っていることもあり、これから検証をしていく必要があるということについて、昨年度頃からご意見が出ており、今年度、児童の教育環境や学校運営の中での先生方の連携など、いろいろな面から検証していくということが課題として挙がっております。検証の方法については、これから検討と聞いており、どういう形でやるのか我々も把握していませんので、そちらの検討の状況を踏まえてまいりたい。	地域まちづくり課
	学校の統合によって起こったことをぜひ調査していただきたい。こどもの未来部会としては、ぜひやってほしいというのが強く出た意見でしたので、区のご返答をいただきたい。	永柏委員		
	学校再編等に関する議論が取り沙汰されておりますが、そうした場でも子どもや若者の意見はどのように聞かれて反映されているのでしょうか。	川中委員		

主なご意見等と区の考え方、対応（令和7年度 第1回生野区区政会議 全体会）

主なご意見・ご質問等		委員名	区の考え方、対応	担当課
防犯	商店街の街灯は街灯に面している場所の人たちが町会費とは別に負担している。本当にこれでいいのかということが、この間ずっと議論されており、当該の人だけの問題にしているのか。これは町全体の防犯とかの関係と思うので、ぜひそのあたりも議論してほしい。	足立委員	生野区役所として街路灯に関わる予算は無いのですが、例年5月から6月にかけて、大阪市経済戦略局が施策として、街路灯の撤去費や補修費の補助をしております。大体の補助率は2分の1とか4分の1なので、全額補助するわけではないのですが、そういった取組もやっておりますので、もし個別のお話がありましたら、経済戦略局にお繋ぎさせていただきたい。	地域まちづくり課
多文化共生	相談窓口センターをぜひとも民と公と連携した形で作るべき。公でできないことも民でやろうとしているところもあるし、民ができないことを公がやるという相互補完作業をやるべきところが必要である。	安委員	この調査結果のご紹介でも触れてるのですが、この取りまとめた内容につきましては、9分野33の柱という形で事業者の方に取りまとめをさせていただいているところで、言葉の問題に関わって生活していく上でなかなか難しい方や就労の関係など、そういったところでもやはり日本語の問題が非常に大きな課題だと我々も改めて感じたところです。今回実施した調査を受け、今後できることなど、また民間の方々と共同で解決に繋げていけることについて、今後も引き続き検討をしていきます。	企画総務課
	日本語そのものがおぼつかないところもある人々が増えていることも考えられる。よって、多言語対応やアウトリーチなどを充実していく必要があるのではないか。	川中委員		
	移民背景の若者の創業や就労の支援の必要性ですが、移民背景の若者の創業や就労の支援の拡充は、生野区の産業政策を考えていく上で極めて重要な事項かと思う。	川中委員		
その他	実際に町会が何をしているのかもわからないから入らないという方もたくさんおられると思う。そこが難しいので、町会からも声もかけにくいので、どのように声掛けをされているのかを知りたい。	福田委員	現状の区の実施ですが、ある程度以上の規模の建築物で、マンション等については、事前に大阪市の担当部局から生野区に建つという情報が入り、その建築する事業者と連携して町会加入についての説明をさせていただいています。ただし、情報が来る時には、まだ管理会社までは決まっていないことが多いのですが、建築事業者が管理会社もいつかは決まり連れてきますので、その時には管理会社と連携を取っております。その情報を連合町会長様に、情報提供をさせていただくとともにご紹介をさせていただいています。町会長様が情報共有をご希望されない場合もあるのですが、できるだけ地域と繋げるように、情報の共有を図っています。	地域まちづくり課
	働き方改革ということで、地域行事に学校の教職員を動員しないで欲しいというプリントが出たと聞いているが、区としての考えを聞かせてほしい。	足立委員	全国的に教職員の採用状況が非常に厳しく、大阪市も例外ではなく、教職員として採用を希望される方がなかなか増えず、むしろ減っているという状況があります。また、管理職もなかなか激務という状況で、そのあたりを敬遠されているというところもあり、教育委員会・大阪市としては、学校の教職員が将来を見据えて安心して働ける環境を作っていくといけないう課題認識の中でメッセージを発信させていただいております。	

主なご意見等と区の考え方、対応（令和7年度 第1回生野区区政会議 全体会）

その他のご意見等		委員名
事故防止	交通問題で、特に車を運転される方は分かると思うが、路地から大きな道に自転車で勢いよく出てくる人が多い。左右の確認をせずにスピードも緩めません。タイミングが合えば完全に事故になっている。私は自殺行為だと思っているので注意徹底とか意識改革ができないものかと思っている。	須郷委員
自転車ルール	特に来年には自転車の交通ルールもすごく厳しくなるので、私達だけじゃなくて、外国の人たちにも浸透できるようなアプローチも考えていただきたいと思う。	島本委員
学校跡地活用	学校跡地をもっと日常的に自由に子どもたちが集まれる場として活用できないかなと思う。	西村委員
防災	鶴橋駅のガードの下は鉄板で覆われてます。ましてや周りはアーケードの商店街で80年以上経ってる建物がたくさんあるので、早急に行政と鉄道事業者の間で話を進めてもらい、ガード下の鉄板を1日でも早く取っていただき、何か発災したときに、皆さんが安全で安心して避難できるような体制をとっていただきたい。	森口委員
	ジュニア災害リーダーの育成ですが、令和6年度は16地域で、令和8年度に18地域へ増やすことを聞いているので、ぜひ進めていただきたい。また、災害時協力事業所登録団体を、6年度は3件増やされましたが、生野区全体から考えたら少ない数かと思うので、その数をもっと増やしていただきたい。	北口（充）委員
	区の防災担当の方が被災地の手伝いに何度も行かれています。そういった経験をもとに、避難所開設の訓練だけではなくて、避難所運営の訓練などの講習をしていただきたい。	藪本委員
その他	マイナンバーカードを作成し初めてわかったのですが、病院に行った時に毎回保険証を出してるんですが、マイナンバーカードを出したらさっと受付できました。これはどんどんPRしてほしい。	長谷川委員